



三重大学 (三重県)



教育学部(研究科)で指導教員制度により、きめ細かい指導を実施。

◇大学紹介

○大学の概要

三重大学は総合大学で、人文学部、教育学部、医学部、工学部、生物資源学部の5学部があります。また、大学院は6研究科があり、キャンパスは、津市にあります。自然環境に恵まれ、キャンパスのすぐ東側には海岸の波が打ち寄せ、北西には鈴鹿の山が連なります。

○学部学生数：6,028名 大学院生数：1,111名
教員数：778名 <2019年5月1日現在>

○大学間交流協定数：116大学(学部間協定を含む)
<2019年5月1日現在>



伊勢神宮 内宮



鈴鹿サーキット



三重大学上浜キャンパス

○国際交流の実績

・留学生数

316名<2017年11月1日現在>
298名<2018年11月1日現在>
291名<2019年5月1日現在>

・教員研修留学生受入実績

2013年度 1名 (マダガスカル)
2014年度 3名 (メキシコ・ハンガリー・ウガンダ)
2015年度 1名 (ギニア)

◇教員研修コースの概要

○コースの特色

教育学部(研究科)において、指導教員制度により、きめ細かい指導を実施します。

○受入定員
3名

○研修コースの概要

【1年コース】

・日本語教育(6ヵ月)

国際交流センターの日本語研修コースで、6ヶ月間集中して、基礎的な日本語及び日本事情の教育を受ける。留学生の希望により、国際交流センターの日本語補講を受講することができます。また、教育学部留学生担当教員による日本語指導も随時行われます。

・専門教育(1年)

留学生が希望する研究テーマにより、1年間指導教員の指導の下で、個別に研修を行います。

【1年半コース(日本語教育を受けない)】

※日本語能力が十分にある方のみ対象です。

・専門教育(1年半)

留学生が希望する研究テーマにより、1年6ヵ月間指導教員の指導の下で、個別に研修を行います。

・見学・地域交流等の参加型科目

特に設定されていません。ただし、指導教員や学部国際交流委員会等からのアドバイスにより、教員研修留学生の立場を生かし、大学近くの学校を訪問し、母国の学校生活について、児童生徒に教えることが可能です。

・その他

国際交流センターが主催する行事等に参加できます。

◇修了生へのフォローアップ

教員研修修了後も、Emailや三重大学卒業生Moodle等を用いて、情報交換を進めていきます。

◇宿 舎

三重大学には現在留学生用の宿舎が3つあり、「外国人留学生寄宿舍」は、留学生と日本人学生が部屋をシェアして共同生活し、異文化交流を通してグローバルな視点を持てる場となっています。

①外国人留学生会館(1988年建設)

月額 6,900円~14,000円

②外国人留学生寄宿舍(2009/15年建設)

月額 7,500円~30,000円

③国際女子学生寄宿舍(1973年建設)

月額 5,900円



上(左) 外国人留学生寄宿舍外観

(右) 同 共用キッチン

下(左) 同 シェアルームのダイニング

(右) 国際女子学生寄宿舍居室

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

周辺には、コンビニエンスストア等があり、生活に困ることはありません。

◇問合せ先

三重大学学術情報部国際交流チーム

住所：〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577

TEL：+81-59-231-9688(直通)

FAX：+81-59-231-5692

Email：ryugaku@ab.mie-u.ac.jp

ウェブサイト：<http://www.mie-u.ac.jp/>

大学名: 三重大学(大学番号26)

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

[illegible]